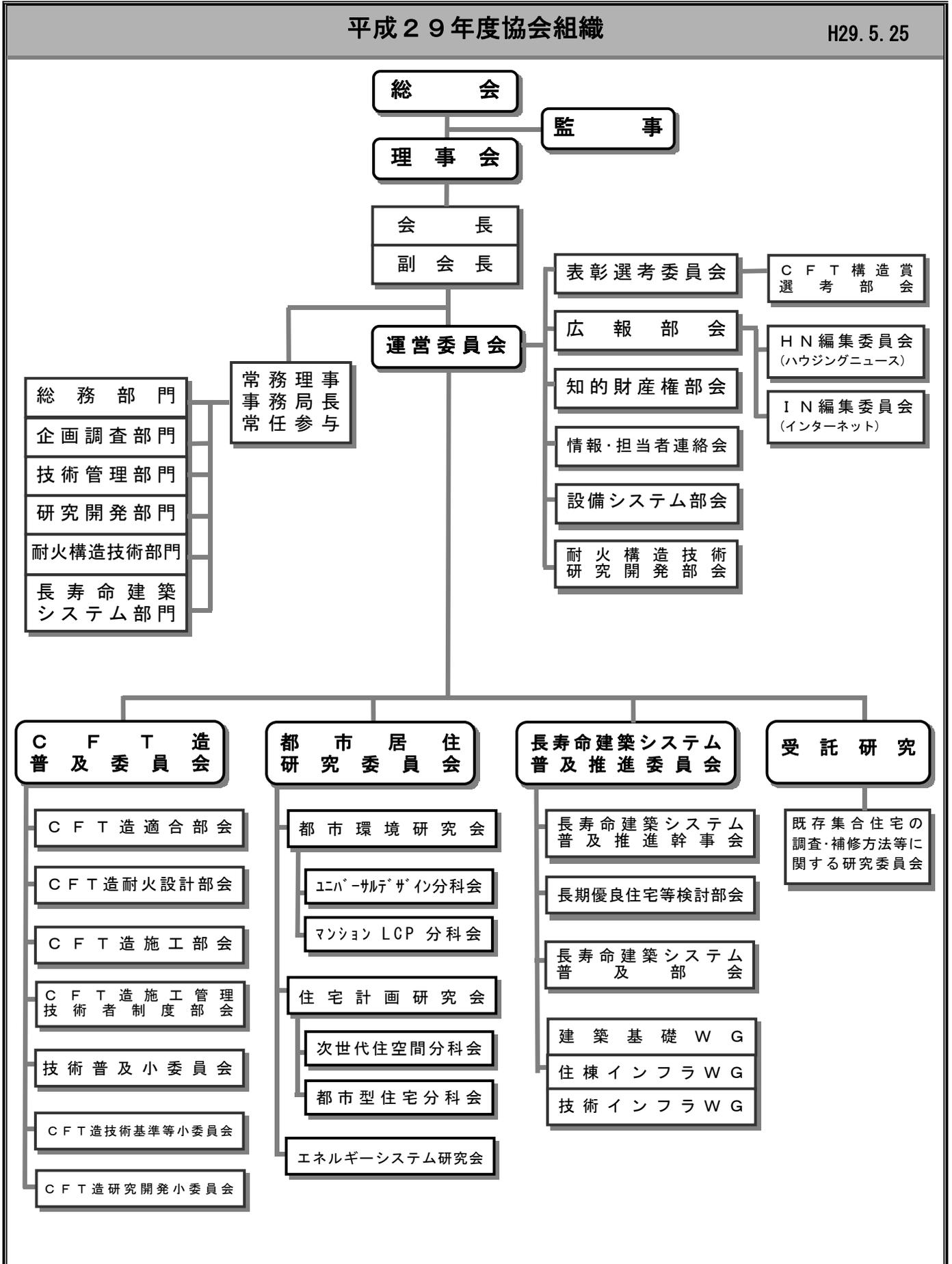


平成29年度事業計画(案)

平成29年度協会組織

H29. 5. 25



# 総会・理事会

構 成 理事会：理事 24 名、監事 2 名 総会：正会員 71 社

## 年度事業計画

### 1. 第 1 回理事会：平成 29 年 5 月 25 日(木) 開催

#### (1) 決議事項

- 第 1 号議案 平成 28 年度事業報告承認の件
- 第 2 号議案 平成 28 年度貸借対照表及び正味財産増減計算書等の報告の件
- 第 3 号議案 平成 29 年度事業計画承認の件
- 第 4 号議案 平成 29 年度収支予算承認の件
- 第 5 号議案 平成 29 年度表彰者選考承認の件
- 第 6 号議案 役員辞任等に伴う新役員候補推薦の件
- 第 7 号議案 平成 29 年度通常総会招集の件

#### (2) 報告事項

- 第 8 号議案 職務執行状況報告の件
- 第 9 号議案 会員の現況報告の件

### 2. 通常総会：平成 29 年 6 月 21 日(水) 開催予定

#### (1) 決議事項

- 第 1 号議案 平成 28 年度貸借対照表及び正味財産増減計算書等の承認の件
- 第 2 号議案 役員辞任等に伴う新役員選任の件

#### (2) 報告事項

- 第 3 号議案 平成 28 年度事業報告の件
- 第 4 号議案 平成 29 年度事業計画の件
- 第 5 号議案 平成 29 年度収支予算の件
- 第 6 号議案 会員の現況報告の件

### 3. 第 1 回臨時理事会：平成 29 年 6 月 21 日(水) 開催予定

通常総会終了後、新体制の理事会にて開催予定

#### (1) 決議事項

- 第 1 号議案 副会長等選定の件 等

### 4. 第 2 回理事会：平成 29 年 11 月 21 日(火) 開催予定

#### (1) 決議事項

- 第 1 号議案 平成 29 年度上半期事業報告及び下半期事業計画の件
- 第 2 号議案 平成 29 年度貸借対照表及び正味財産増減計算書等の報告及び下半期収支予算の件 等

#### (2) 報告事項

- 第 3 号議案 職務執行状況報告の件
- 第 4 号議案 会員の現況報告の件 等

### 5. 第 2 回臨時理事会平成 30 年 3 月下旬 開催予定

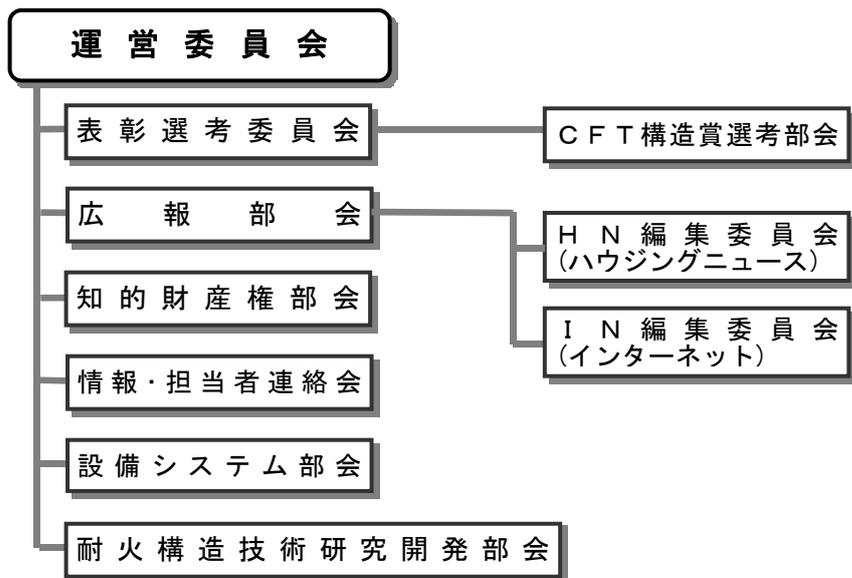
一般社団法人法第 96 条及び当協会定款第 39 条の規定に基づき、理事会の決議の省略の形で実施予定

#### (1) 提案事項

- 第 1 号議案 平成 30 年度主要行事予定案承認の件
- 第 2 号議案 平成 30 年度暫定事業計画案(4-5 月)承認の件
- 第 3 号議案 平成 30 年度収支予算案(4-5 月)承認の件
- 第 4 号議案 会員の現況報告の件
- 第 5 号議案 決議があったとみなされる日を決定する件 等

# 運営委員会及び関連部会等

組 織



## 運営委員会 (是永委員長:大成建設)

構 成

会長・副会長・理事会社:11社11名  
オブザーバー:国土交通省、住宅金融支援機構、都市再生機構

年度事業計画

1. 理事会上程提案事項及びその他共通事項の審議・立案
2. 各種委員会等の検討・審議結果並びに総務・人事・財務状況について把握・検討・承認

委員会開催

月例開催(原則毎月第1水曜日):4/4, 5/10

実施内容

- 平成29年度に実施する主な開催回のみ列記
1. 第1回運営委員会:平成29年4月4日(火)開催
    - (1) 事務局新体制について
    - (2) 前回議事録の確認
    - (3) 平成28年度第2回臨時理事会開催報告
    - (4) 広報部会関連(3月度)活動報告
    - (5) 耐火構造技術研究開発部会(3月度)活動報告
    - (6) CFT造普及委員会関連(3月度)活動報告
    - (7) 都市居住研究委員会関連(3月度)活動報告
    - (8) 長寿命建築システム普及推進委員会関連(3月度)活動報告
    - (9) 受託研究関連(3月度)活動報告
    - (10) 長寿命建築システム普及推進委員会規程について
    - (11) 東京工業大学の大型3方向加力実験装置計画について
    - (12) オブザーバーからのご意見等
  2. 第2回運営委員会:平成29年5月10日(水)開催
    - (1) 前回議事録の確認
    - (2) 平成29年度表彰候補(CFT構造賞、功績賞、功労賞)の件
    - (3) 平成28年度事業報告及び平成29年度事業計画案(運営関連)の件
    - (4) 広報部会関連(4月度)活動報告、平成28年度事業報告及び平成29年度事業計画案の件
    - (5) 設備システム部会(4月度)活動報告、平成28年度事業報告及び平成29年度事業計画案の件
    - (6) 耐火構造技術研究開発部会(4月度)活動報告、平成28年度事業報告及び平成29年度事業計画案の件
    - (7) 協会設立20周年記念事業検討部会関連平成28年度事業報告の件

	<p>(8) 平成 28 年度貸借対照表及び正味財産増減計算書等の報告並びに平成 29 年度収支予算案の件</p> <p>(9) 職務執行状況報告の件</p> <p>(10) 平成 29 年度第 1 回理事会、通常総会開催の件</p> <p>(11) 会員の現況報告の件</p> <p>(12) CFT 造普及委員会関連(4 月度)活動報告、平成 28 年度事業報告及び平成 29 年度事業計画案の件</p> <p>(13) 都市居住研究委員会関連(4 月度)活動報告、平成 28 年度事業報告及び平成 29 年度事業計画案の件</p> <p>(14) 平成 29 年度マンション管理適正化・再生推進事業の採択について</p> <p>(15) 長寿命建築システム普及推進委員会関連平成 28 年度事業報告及び平成 29 年度事業計画案の件</p> <p>(16) 受託研究関連(4 月度)活動報告、平成 28 年度事業報告及び平成 29 年度事業計画案の件</p> <p>(17) 東京工業大学の大型 3 方向加力実験装置計画賛同書について</p> <p>(18) オブザーバーからのご意見等</p> <p><b>3. 第 8 回運営委員会：平成 29 年 11 月 8 日(水) 開催予定</b></p> <p>(1) 平成 29 年度上半期事業報告及び下半期事業計画の件</p> <p>(2) 同 貸借対照表及び正味財産増減計算書等の報告及び下半期収支予算の件</p> <p>(3) 職務執行状況報告の件</p> <p>(4) 平成 29 年度第 2 回理事会開催の件</p> <p>(5) 委員会合同交流会開催の件 等</p> <p><b>4. 第 12 回運営委員会：平成 30 年 3 月 7 日(水) 開催予定</b></p> <p>(1) 平成 29 年度第 2 回臨時理事会を開催する件</p> <p>(2) 平成 29 年度暫定事業計画案の件</p> <p>(3) 平成 29 年度主要行事予定表(案)の件</p> <p>(4) 平成 29 年度暫定収支予算案(4-5 月)の件</p> <p>(5) 会員の現況報告の件 等</p>
--	---

<b>表彰選考委員会</b> (是永委員長：大成建設)	
構 成	正会員：4 社(4 名)
年 度 事 業 計 画	平成 29 年度 CFT 構造賞及び功労賞・功績賞受賞者の選考
委 員 会 開 催	年 1 回開催：平成 29 年 5 月 9 日(火)
<b>CFT 構造賞選考部会</b> (佐藤部会長：大成建設)	
構 成	正会員：4 社(5 名)
年 度 事 業 計 画	平成 29 年度 CFT 構造賞候補を選出し、表彰選考委員会に推薦
部 会 開 催	年 1 回開催：平成 29 年 4 月 19 日(水)
<b>知的財産権部会</b> (柏瀬部会長：大林組)	
構 成	正会員：8 社(8 名)
年 度 事 業 計 画	年度テーマ：「知的財産権規程の改訂に向けての検討」
部 会 開 催	年 3 回程度開催： 第 1 回部会：平成 29 年 4 月 14 日(金)開催 第 2 回部会：平成 29 年 6 月 28 日(水)開催予定

**情報・担当者連絡会**

構成	正会員:71社(71名)
実施内容	<p>1. 第1回情報・担当者連絡会：平成29年5月18日(木)開催</p> <ul style="list-style-type: none"><li>(1) 平成29年度主要行事予定</li><li>(2) 平成28年度事業報告及び平成29年度事業計画の件<ul style="list-style-type: none"><li>1) 運営関連(協会組織、総会・理事会)及び運営委員会関連部会報告及び計画</li><li>2) CFT造普及委員会・関連部会報告及び計画</li><li>3) 都市居住研究委員会・関連部会報告及び計画</li><li>4) 長寿命建築システム普及推進委員会・関連部会報告及び計画</li><li>5) 受託研究関連報告及び計画</li></ul></li><li>(3) 平成28年度貸借対照表及び正味財産増減計算書等の報告並びに平成29年度収支予算案の件</li><li>(4) 平成29年度協会表彰の件(表彰選考委員会選考案)<ul style="list-style-type: none"><li>1) CFT構造賞候補</li><li>2) 功績賞候補</li><li>3) 功労賞候補</li></ul></li><li>(5) 職務執行状況報告の件</li><li>(6) 会員の現況報告の件</li><li>(7) 平成29年度第1回理事会、通常総会開催の件</li></ul> <p>2. 第2回情報・担当者連絡会：平成29年11月16日(木)開催予定</p> <ul style="list-style-type: none"><li>(1) 平成29年度主要行事予定</li><li>(2) 平成29年度上半期事業報告及び下半期事業計画の件<ul style="list-style-type: none"><li>1) 運営関連(協会組織、総会・理事会)及び運営委員会関連部会報告及び計画</li><li>2) CFT造普及委員会・関連部会報告及び計画</li><li>3) 都市居住研究委員会・関連部会報告及び計画</li><li>4) 長寿命建築システム普及推進委員会・関連部会報告及び計画</li><li>5) 受託研究関連報告及び計画</li></ul></li><li>(3) 平成29年度上半期決算報告及び下半期収支予算の件</li><li>(4) 職務執行状況報告の件</li><li>(5) 会員の現況報告の件</li><li>(6) 平成29年度第2回理事会開催の件(上程議案について)</li><li>(7) 協会委員会合同交流会開催の件</li></ul>

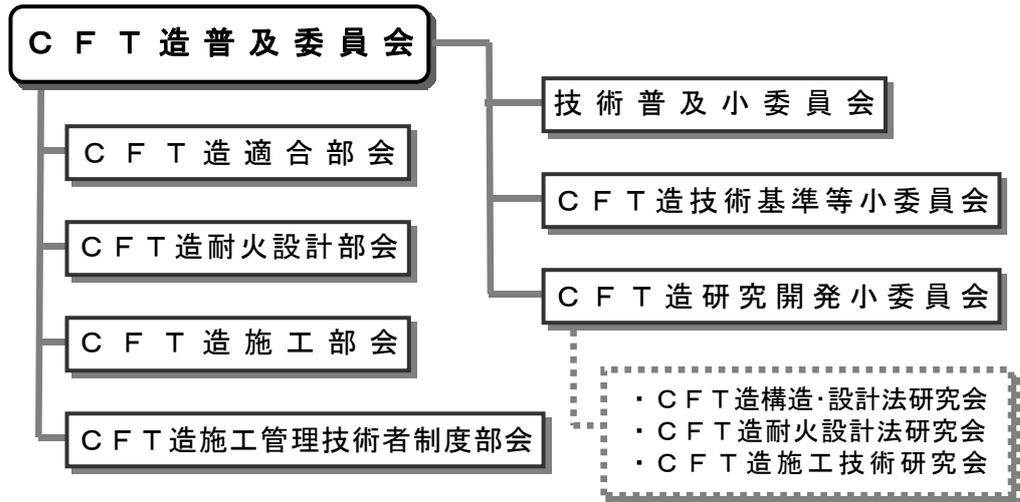
<b>広報部会</b> （高原部会長：東京ガス）	
<b>構成</b>	正会員：10社（10名）、オブザーバー：1名
<b>年度事業計画</b>	1. 平成29年度広報計画の立案・実施 新都市ハウジングニュースの発行、協会ホームページの運営・刷新、アーバン・ハウジング・フォーラムの開催、調査研究発表会の実施 他 2. 協会パンフレットの更新 3. 関連団体活動への対応
<b>実施内容</b>	<p><b>1. 広報部会</b></p> <p><b>(1) 第1回広報部会：平成29年4月17日(月) 開催</b>            平成28年度第4四半期広報活動報告と平成29年度活動計画の審議・立案</p> <p>1) 28年度</p> <p>ア) 新都市ハウジングニュース Vol. 83(冬号)の発行報告            イ) 協会ホームページの運営・刷新、アーバン・ハウジング・フォーラム開催報告 他</p> <p>2) 29年度</p> <p>ア) 新都市ハウジングニュース発行計画、及び Vol. 84(春号)の発行予定報告、Vol. 85(夏号)企画案の討議            イ) 協会ホームページ運営・刷新計画の討議            ウ) アーバン・ハウジング・フォーラム開催計画の討議            エ) 調査研究発表会開催計画の討議</p> <p><b>(2) 第2回広報部会：平成29年7月24日(月) 開催予定</b>            平成29年度第1四半期広報活動報告と今後の広報活動計画</p> <p>1) 新都市ハウジングニュースの発行、協会ホームページの運営・刷新、アーバン・ハウジング・フォーラムの開催、協会パンフレットの更新、および調査研究発表会開催</p> <p><b>(3) 第3回広報部会：平成29年10月16日(月) 開催予定</b>            平成29年度第2四半期広報活動報告と今後の広報活動計画</p> <p>1) 新都市ハウジングニュースの発行、協会ホームページの運営・刷新、アーバン・ハウジング・フォーラムの開催、協会パンフレットの更新等</p> <p><b>(4) 第4回広報部会：平成30年1月15日(月) 開催予定</b>            平成29年度第3四半期広報活動報告と今後の広報活動計画</p> <p>1) 新都市ハウジングニュースの発行、協会ホームページの運営・刷新、アーバン・ハウジング・フォーラムの開催、協会パンフレットの更新等</p> <p><b>2. アーバン・ハウジング・フォーラム：随時(年間4～5回開催)</b></p> <p>(1) 第1回：平成29年6月開催予定</p> <p><b>3. 調査研究発表会：(年1回開催) 平成29年7月7日(金) 開催予定</b></p> <p>会 場：大成建設(株) 新宿センタービル 大会議室            時 間：13:00～17:45            特別講演：(1) 国土交通省 住宅局 住宅生産課 建築環境企画室長 山下 英和 氏                      (2) 東京大学 名誉教授 坂本 雄三 先生            会員交流会：同社内会場にて開催予定(18:00-19:00)</p>

<b>ハウジングニュース編集委員会</b> （荒城委員長：鹿島）	
構成	正会員：8社（8名）
年度事業計画	1. 新都市ハウジングニュースの企画・編集・発行 (1) Vol. 84 春号「くらしを彩る光環境」（4月24日発行） (2) Vol. 85 夏号「IoTで変わる建築」の企画・編集（7月発行予定） (3) Vol. 86 秋号の企画・編集（平成29年10月発行予定） (4) Vol. 87 冬号の企画・編集（平成30年1月発行予定）
委員会開催	随時開催：4/13, 5/19
<b>インターネット編集委員会</b> （古庄委員長：鹿島）	
構成	正会員：3社（4名）
年度事業計画	1. ホームページの運営・情報更新 2. ホームページの刷新（新システム移行、引き続き内容の更新を段階的に進める） 3. 会員交流活性化の促進（フォトギャラリーの運営・推進） 4. メールマガジンの配信（原則毎月2回） 5. 最新の委員会活動情報の収集とその広報活動
委員会開催	随時開催：4/17
実施業務	1. ホームページの刷新の検討 2. 新システムでの全ページ移行完了（6月下旬予定） 3. 6月以降に各委員会発信コンテンツの見直し作業を段階的に推進する。

設備システム部会 (団栗部会長：大阪ガス)	
構成	正会員：6社(6名) オブザーバー：1名
年度事業計画	良好な都市居住環境に資する建築設備および内外装に関する情報の調査・収集、建築設備分野の研究開発課題の発掘
部会開催	原則年4回：4/19
実施内容	<b>1. 第1回部会：平成29年4月19日(水)開催</b> (1) 前年度の活動実績を確認 (2) 平成29年度活動方針等について討議 前年度と同様に、第2回以降、3回程度の施設見学会を軸として活動することとし、候補地を検討。
耐火構造技術研究開発部会 (宮本部会長：鹿島)	
組織	
構成	正会員：15社(16名)、オブザーバー：3名
年度事業計画	活動期間を更に1年間延長し平成29年度末までとし、合成耐火被覆CFT造柱の耐火構造技術の研究開発を行う。 1. 加熱予備試験を実施し、性能評価試験の仕様を決定する。 2. 性能評価試験を受け、耐火構造の大臣認定を目指す。
部会開催	月例開催：4/6, 5/11, (6/1 予定)

## CFT造普及委員会及び小委員会・部会等

組 識



### CFT造普及委員会 (依田委員長：久米設計)

構 成

正会員：7社(8名)

年度事業計画

- CFT造の普及・技術指導・研究開発事業の展開を図る。
1. CFT造の普及事業
    - (1) 施工技術習得指導の実施 (技術普及小委員会)
    - (2) 施工管理技術者の認定試験、更新講習の実施  
(CFT造施工部会、CFT造施工管理技術者制度部会)
    - (3) 施工管理技術者制度および施工技術ランク制度のフォロー  
(CFT造施工部会)
    - (4) 技術基準・技術指針等の改訂・刊行  
(技術基準等小委員会、CFT造施工部会、CFT造耐火設計部会)
    - (5) 設計・施工技術者への参考資料の提供  
(技術基準等小委員会、CFT造施工部会、CFT造耐火設計部会)
    - (6) CFT造建物の普及状況の調査 (CFT造建物実績調査アンケートの実施)
    - (7) CFT造に関する講習会および見学会の実施  
(日本建築士事務所協会連合会との共同開催の検討)
    - (8) CFT造に係る制度の整備・改善の検討
    - (9) 行政、確認機関等との連携の検討
    - (10) 協会ホームページのCFT普及事業の内容刷新
  2. CFT造の技術指導事業
    - (1) 指針適合の技術指導 (CFT造適合部会)
    - (2) 施工計画の技術指導 (CFT造施工部会)
    - (3) 耐火設計の技術指導 (CFT造耐火設計部会)
  3. CFT造関連の研究開発事業
    - (1) 必要な開発課題の抽出 (CFT造研究開発小委員会)
    - (2) 研究会を随時編成して柔軟に研究開発を推進 (CFT造研究開発小委員会)
    - (3) 既成果を事業に反映 (CFT造研究開発小委員会)

委員会開催

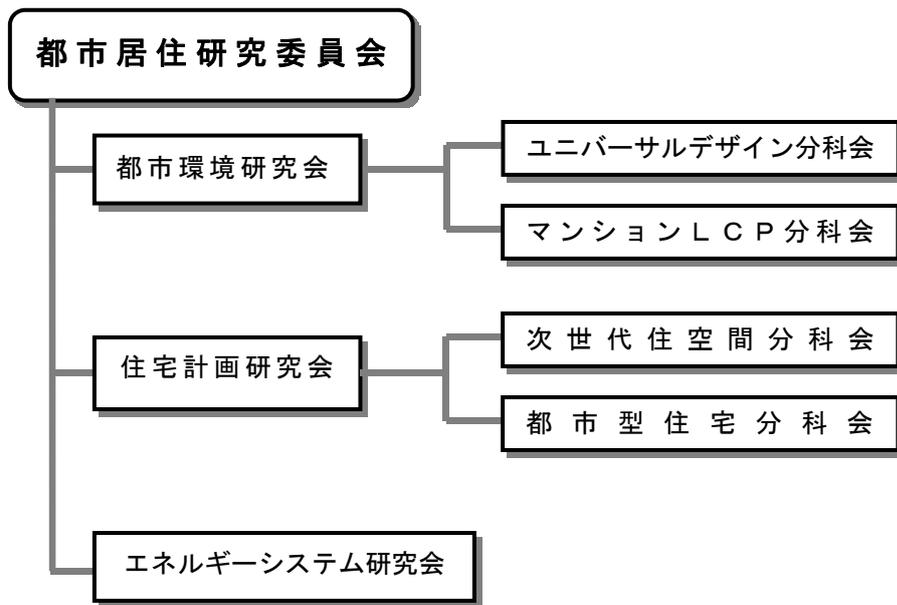
月例開催：4/12, 5/17, (6/14 予定)

<b>CFT造適合部会</b> （浅岡部会長：鹿島）	
構成	正会員：4社（4名）
年度事業計画	CFT造技術指針に基づき設計されたCFT造柱及び関連部位について技術指導を行う。 1. 申請建物に関して指針適合技術指導を実施し、結果を普及委員会に報告
部会開催	随時開催
<b>CFT造耐火設計部会</b> （丹羽部会長：大林組）	
構成	正会員：14社（14名）、オブザーバー：4名
年度事業計画	CFT造耐火設計指針に基づき設計されたCFT造柱及び関連部位について技術指導を行う。また、CFT造耐火設計関連技術資料を継続的に整備する。 1. 申請建物に関して耐火設計技術指導を実施し、結果を普及委員会に報告 2. CFT造耐火設計指針のフォロー・整備 3. 普及のための技術資料の整備
部会開催	月例開催：4/6, 5/11, (6/1 予定)
<b>CFT造施工部会</b> （梶山部会長：鴻池組）	
構成	正会員：11社（13名）
年度事業計画	CFT造技術指針に基づき作成された施工計画書について技術指導およびCFT造施工管理技術者への技術講習を行う。また、CFT造施工関連の制度のフォロー・整備および技術資料の整備を継続的に実施する。 1. 申請建物に関して施工計画書の内容を技術指導し、結果を普及委員会に報告 2. 施工管理技術者制度・施工ランク制度のフォロー・整備 3. CFT造技術指針等のフォロー・整備 4. 普及のための技術資料の整備 5. 講習会の開催 (1) 施工管理技術者更新講習（東京：6/7, 6/20 予定、大阪：6/13 予定） (2) 施工管理技術者認定試験における講習（10月予定）
部会開催	月2回開催：4/10, 5/11, 5/24, (6/15 予定)
<b>CFT造施工管理技術者制度部会</b> （端部会長：戸田建設）	
構成	正会員：7社（7名）
年度事業計画	CFT造施工管理技術者認定試験を実施する。 1. 資格登録業務の実施 (1) 認定試験の準備及び試験問題の作成 (2) 認定試験の実施（10月予定） (3) 認定試験答案を採点・評価し、結果を普及委員会に報告
部会開催	月例開催：5/15, (6/1 予定)
<b>技術普及小委員会</b> （香田委員長：清水建設）	
構成	正会員：2社（2名）、個人会員：2名
年度事業計画	中堅建設業者に対する施工技術習得指導を行う。 1. 未経験企業等に対するCFT造施工技術の習得指導 2. 技術ランクに応じたCFT造施工技術の習得指導
委員会開催	随時開催：4/14

<b>CFT造技術基準等小委員会</b> （出雲委員長：大成建設）	
構成	正会員：6社（8名）、個人会員：1名、協力委員：2名
年度事業計画	CFT造関連技術資料を継続的に整備する。 1. CFT造技術基準・技術指針等のフォロー・整備 2. 普及のための技術資料の整備
委員会開催	随時開催
<b>CFT造研究開発小委員会</b> （福元委員長：鹿島）	
構成	正会員：6社（8名）
年度事業計画	CFT造に係わる研究開発を実施し、技術指針等への展開を図る。 1. CFT造に係わる研究開発課題の検討・抽出 2. CFT造に係わる研究開発の推進 (1) CFT造構造・設計法研究会（中村主査：大成建設）構成：正会員17社（17名） (2) CFT造耐火設計法研究会（宮本主査：鹿島）構成：正会員10社（10名） (3) CFT造施工技術研究会（梅本主査：戸田建設）構成：正会員20社（20名） 3. 研究開発成果の活用
委員会開催	4ヶ月1回開催：4/12

# 都市居住研究委員会及び関連部会等

組 織



## 都市居住研究委員会 (澤田委員長：竹中工務店)

構 成

正会員:8社(8名)

年度事業計画

- 【共通テーマ】次世代の社会基盤となる集合住宅の研究
- 21世紀における都市問題、特に都市居住及び都市再生分野に取り組む
1. 都市居住関連調査研究の推進
  2. 調査研究成果の普及・PRの企画
  3. 震災の経験を踏まえた、新しい都市居住のあり方に関する調査研究

実施内容

1. 第1回研究委員会：平成29年4月20日開催
  - (1) 各研究会並びに分科会の平成28年度の事業報告及び29年度の事業計画に関する説明と意見交換
  - (2) 功績賞、功労賞の候補者推薦に関する協議
  - (3) 調査研究発表会への対応について協議
  - (4) 29年度の活動スケジュールの検討
2. 第2回研究委員会：平成29年7月20日開催予定
  - (1) 各研究会並びに分科会活動状況の確認、年度内活動方針の確認
  - (2) 調査研究発表会への対応結果について
3. 第3回研究委員会：平成29年10月19日開催予定
  - (1) 各研究会並びに分科会上半期活動状況の確認、下半期活動方針の確認
4. 第4回研究委員会：平成30年1月18日開催予定
  - (1) 各研究会並びに分科会活動状況の確認、年度内活動方針の確認

<b>都市環境研究会</b> (吉野主査：大林組)	
<b>ユニバーサルデザイン分科会</b> (吉野主査：大林組)	
構成	正会員:6社(6名)
年度事業計画	1. 高層集合住宅のユニバーサルデザインに配慮した安全な避難計画立案に役立つ管理会社・管理組合向け並びに設計者向けの資料として、調査報告書を作成する。 2. 報告書の配布と関連の学会での発表
分科会開催	随時開催：5/12
<b>マンションLCP分科会</b> (村田主査：清水建設)	
構成	正会員:6社(6名)、協力委員:2名
年度事業計画	国土交通省の補助事業「マンション管理適正化・再生推進事業」の実施 1. 生活継続力評価 Web システムの開発 2. 生活継続支援マニュアルのプロトタイプ作成 3. ケーススタディと改善提案 4. ケーススタディデータの分析とベンチマークの検討
分科会開催	随時開催：
<b>住宅計画研究会</b> (森本主査：日本設計)	
<b>次世代住空間分科会</b> (山形主査：三井住友建設)	
構成	正会員:10社(11名)
年度事業計画	1. 次世代の集合住宅のモデルとなる先進事例の視察を実施し、それに関する情報を協会ホームページにて公開する
分科会開催	随時開催：
<b>都市型住宅分科会</b> (森本主査：日本設計)	
構成	正会員:8社(8名)
年度事業計画	1. 次世代の超高層住宅のあるべき姿を計画面からの知見として把握 2. 「認証制度による建物価値向上」に資する評価システムの試行
分科会開催	随時開催:4/19, 4/28, 5/19
<b>エネルギーシステム研究会</b> (二宮主査：東京ガス)	
構成	正会員:13社(13名)
年度事業計画	1. 省エネ住宅等に導入された ICT 活用事例の調査 2. ICT 活用を実際に導入した物件の調査研究・見学
研究会開催	随時開催：4/11, 5/17

# 長寿命建築システム普及推進委員会及び関連分科会等

組 織

一般社団法人  
新都市ハウジング協会  
(略称:新都市)

長寿命建築システム普及推進委員会

長寿命建築システム普及推進幹事会

長期優良住宅等検討部会

長寿命建築システム普及部会

建築基礎WG

住棟インフラWG

技術インフラWG



一般社団法人  
長寿命建築システム普及推進協議会  
(略称:長建協)

総会

理事会

会長

事務局

長寿命建築システム普及部会

長期優良住宅等建築基礎  
技術基盤高度化研究委員会

長期優良住宅等住棟インフラ  
整備研究委員会

次世代分散型エネルギー  
システム技術基盤整備研究委員会

## 長寿命建築システム普及推進委員会 (是永委員長:大成建設)

構 成	正会員：24社(26名)、個人会員：2名、オブザーバー：1名
年度事業計画	当協会のこれまでの研究成果を活用し、「建築の長寿命化」という観点で、長期優良住宅等の長寿命建築に関わる技術基盤整備と普及促進に向けた新たなタスクフォース研究を設定して取り組む。具体的には、一般社団法人長寿命建築システム普及推進協議会との連携を図りつつ、研究事業を推進していく。 1. 事業計画、活動計画の策定及び推進体制の確立 2. 年度事業計画と予算及び、年度事業成果と決算の審議 3. その他委員長が必要と認めた事項
委員会開催	年2回開催：6/28 予定, 3月下旬予定

## 長寿命建築システム普及推進幹事会 (是永主査:大成建設)

構 成	正会員：6社(8名)、個人会員：1名、オブザーバー：1名
年度事業計画	長寿命建築システム普及推進委員会を補佐し、本事業推進に関わる重要事項の立案、審議を行う。 1. 本事業に関する具体的な技術の普及推進計画立案・推進管理、予算の執行 2. 長寿命建築システム普及推進委員会付議事項の立案 3. その他本研究事業に係わる重要事項の審議
幹事会開催	年6回程度開催：5/30 予定

<b>長期優良住宅等検討部会</b> （山崎部会長：芝浦工業大学連携大学院・客員教授）	
構成	正会員：26社(26名)、個人会員：1名 オブザーバー：国土交通省、国土技術政策総合研究所、都市再生機構、住宅金融支援機構
年度事業計画	「長期優良住宅」等の関連施策に対応し、協会としてこれまで蓄積した建築・住宅の長寿命化に関する技術・知見を活用し、長寿命集合住宅の普及促進と進化向上を目的とする調査研究を行う。 1. モデル事業の調査・分析 長期優良住宅に関する調査・分析、事例調査、普及のための技術基盤強化等 2. 長期優良住宅の認定要件への対応(既存改修型含む) 長期優良集合住宅普及促進における課題の整理・検討等 3. 集合住宅ストック再生等の調査・分析 事例研究、法制度、ストック関連施策への対応と提言等
部会開催	随時開催：
<b>長寿命建築システム普及部会</b> （是永部会長：大成建設）	
構成	正会員：6社(8名)、個人会員：1名、オブザーバー：1名
年度事業計画	平成29年度長寿命建築システム関連技術活用普及事業 平成24～27年度の4箇年間を含め、平成28年度に実施した研究開発に関し、一般社団法人長寿命建築システム普及推進協議会との調整を図りつつ関連技術の活用普及活動を推進していく。 1. 平成28年度の研究開発成果に関する技術活用普及事業計画の審議決定 2. 平成29年度の技術活用普及展開の方針検討 3. 新都市：調査研究発表会(7/7)及び、長建協：研究報告会(10月)を予定
部会開催	年6回程度開催：5/30予定
<b>建築基礎WG</b> （成原主査：大成建設）	
構成	正会員：11社(13名)、オブザーバー：2名
年度事業計画	一般社団法人長寿命建築システム普及推進協議会と連携し研究事業を推進する。建築基礎の性能設計の高度化を目指し、以下の3実験を実施し、その結果から基礎構造の性能明確化と基礎への入力地震動の評価を行う。 1. 場所打ちコンクリート杭の構造性能評価のための水平載荷実験 2. 動的相互作用を考慮した建築基礎の地震応答評価のための遠心模型実験 3. 杭支持層が傾斜した地盤に立地する建物の地震応答評価のための解析検討
WG開催	随時開催：
<b>住棟インフラWG</b> （川崎主査：市浦ハウジング&プランニング）	
構成	正会員：7社(8名)、個人会員：3名、オブザーバー：4名
年度事業計画	一般社団法人長寿命建築システム普及推進協議会と連携し研究事業を推進する。 平成29年度は、「改修プロトタイプ」の検討(残り2タイプ)と、平成28年度より作成している個別の改修技術を活用した「改修事典」を完成させることにより、管理組合及び、管理組合を支援する専門家が、区分所有者の合意形成を図りながらハード・ソフト両面の観点から改修方法を検討していく際に参照出来る、わかりやすい情報提供資料の作成を目指す。 また、改修事典の事項について、具体事例による検証を試みる。 住棟インフラ改修が一般的に普及していくためには、マンションのマネジメントの仕組みが求められる。マネジメントが実務の現場で進まないこと背景には、法制度や社会システム(資産評価、担い手の技術研鑽、業務支援等)の未整備による制約や限界による面も大きいことから、既存ストックの改修がしやすい環境整備についての方向性の提言を、あわせて示すこととする。
WG開催	随時開催：5/23

技術インフラWG (山崎主査：芝浦工業大学連携大学院・客員教授)	
構成	正会員：9社(9名)、個人会員：1名、オブザーバー：2名
年度事業計画	<p>一般社団法人長寿命建築システム普及推進協議会と連携し研究事業を推進する。</p> <p>地域特性・規模別の未利用エネルギー・再生可能エネルギー・水素エネルギーの関連技術の技術開発動向及び、活用事例をもとに、集合住宅等施設整備モデルの体系を見直してモデルの更新・追加を検討する。</p> <p>その上で、集合住宅等施設整備モデルの特性・規模を踏まえ、未利用エネルギー・再生可能エネルギー・水素エネルギーを段階的に組み合わせて活用する次世代分散型エネルギーシステムを計画・評価することのできる整備手法・評価手法等の技術基盤を整備する。</p> <p>これらの成果を、技術動向分析、事例調査分析及び、モデル検討を通じて得られた知見を技術資料としてとりまとめるとともに、今後必要となる研究開発課題を分析し提案する。</p>
WG開催	随時開催：5/15

## 受託研究

組 識

既存集合住宅の調査・補修方法等に関する研究委員会

補修事例作成WG

### 既存共同住宅等の調査・補修方法等に関する情報の収集と整理業務

構 成

1. 既存集合住宅の調査・補修方法等に関する研究委員会（西橋委員長：大成建設）  
正 会 員：8社（8名）  
オブザーバー：公益財団法人住宅リフォーム・紛争処理支援センター
2. 補修事例作成WG  
正 会 員：6社（8名）

年 度 事 業 計 画

1. 発注者  
（公財）住宅リフォーム・紛争処理支援センター
2. 業務目的  
既存共同住宅等の補修方法等に関する調査・費用を含めた補修方法等の情報を収集・分析し、紛争処理等の参考となる資料を作成する。
3. 業務内容  
既存住宅等で①音・振動、②結露・カビ、③その他における不具合について調査・補修方法等の実例 30 件程度を収集し整理する。
4. 業務期間  
平成 29 年 4 月 26 日～平成 29 年 12 月 25 日

委員会・WG 開催

研 究 委 員 会：5/19（4 回程度開催予定）  
補修事例作成WG：（随時） 必要に応じて研究委員会と合同開催とする。